



2024年11月29日

各 位

会社名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉秀二
(コード: 3113 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役グループCFO 作田陽介
(TEL. 03-6682-9984)

従業員持株会の制度リニュアル及び役員持株会の設立に関するお知らせ

当社は、当社及び当社子会社の従業員を対象とした現行の従業員持株会の制度リニュアルを行い、併せて当社及び当社子会社の役員を対象とした役員持株会を新たに設立いたしましたので、下記の通りお知らせします。

当社は、今回の施策を通じ、当社株式の継続的な取得・保有を加速させ、株主の皆様と株主価値をより一層共有し、さらなる企業価値向上を図ってまいります。

記

1. 本件の目的

当社グループは、中長期的な業績拡大および企業価値の増大を目指しております。その過程において、当社及び当社子会社の役職員が、当社株式購入に際してのインサイダー取引の懸念を回避させたうえで、当社株式を継続的に取得・保有することにより、株主の皆様と株主価値をより一層共有し、さらなる企業価値向上を図ってまいります。また、当社の安定的な当社株式購入需要の確保および出来高の増加に寄与することにより、株式市場における流動性向上にも繋がることを期待しております。

【従業員持株会の制度リニュアルについて】

当社グループは、従業員を単なるマンパワーとは見なさず、「資本」としての価値を重視し、従業員一人一人が自身の能力と可能性を最大限に發揮することにより企業全体としての成長を目指しています。そしてそのためには、優秀な人材の採用・育成・定着に向けた取り組みが重要であると考えております。

斯かる中、現行の従業員持株会について制度リニュアルを実施し、その一環として入会資格者を全子会社の従業員（契約社員、アルバイトを含む。）に拡大し、奨励金付与率の大幅アップ（現行5%から20%へ引上げ、さらに期間限定で100%まで引上げ）や会員専用システムの導入等により、より多くの従業員に対し当社株式の保有を促進してまいります。

今回の施策を通じて、より多くの従業員が株主となることにより経営への自発的な参画意識のさらなる向上を図り、また、資産形成の支援という観点からの福利厚生の充実をもって従業員エンゲージメントを高めることにより、当社の持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

【役員持株会の設立について】

当社及び当社子会社の取締役及び監査役が、当社株式購入に際してのインサイダー取引の懸念を回避させたうえで、当社株式を継続的に取得・保有することを通じて、経営陣として株主の皆様と株主価値をより一層共有し、さらなる企業価値向上を図ってまいります。

2. 各持株会の概要

(1)名称	UNIVA・Oakホールディングス 従業員持株会	UNIVA・Oakホールディングス 役員持株会
(2)入会資格	当社及び当社子会社の従業員 (任意加入)	当社及び当社子会社の取締役、監査役 (任意加入)
(3)開始時期	リニュアル後初回買付 2024年12月	初回買付 2025年1月
(4)拠出金	1口1,000円とし、毎月1口単位で 100口を上限とする。	1口1,000円とし、毎月1口単位で 999口を上限とする。
(5)奨励金付与率	拠出金の20% ただし、リニュアルキャンペーンとして 2024年11月～2025年1月拠出について は100%	なし
(6)退会時期	任意及び退職時	任意及び退任時

以上